

苫東環境コモンズの
活動をまとめて報告

haskap

NEWS LETTER

～コモンズの現地から発信する～

勇払原野のSPIRIT

コモンズの視線

27年3つ目のニュースレター「第15号」をお届けします。お手元に届くころはキノコのシーズン真っ盛りで、コモンズの関係者は、きっと今年の味覚をたっぷり堪能された方も多いことと思います。私たちコモンズ関係者がいうコモンズは、キノコなど山菜やハスカップのフリーアクセスの地域が最も身近なローカルコモンズに分類されますが、最近の北洋のサンマ漁などをみていると、台湾や中国の漁船が、公海でドシドシ漁獲していて、これはグローバルコモンズと言われるジャンル。ここでもまた、コモンズの問題が潜在します。ルール無視で早い者勝ち、根こそぎ漁獲、さらには強いもの勝ちという現実であれば明るくない先が見えてきます。そういえば、ここ数年、脂ののった大きなサンマにありついていませんね。ころなしか、イカも食べ放題状態ではなくなっていますが、これもグローバルコモンズの裏の綱引きの結果か、と勘繰ると「コモンズ」に少し親近感が感じられるのではないのでしょうか。

(事務局：草苺) ホームページ <http://homepage3.nifty.com/hayashi-kokoro/> 雑木林&庭づくり研究室

TOPIC 1

間伐と薪生産、計200人工で9軒分



今年の間伐と薪生産作業は8月1日の真夏まで引きずってしまいましたが、カラマツを含む生産量は18棚、9軒分となりました。

スノーモービルを使い始めて3シーズン目、チームワークとしてもようやく雑木林の間伐のリズムがつかめてきたようです。常時参加する伐採夫はほぼ10名で固定し、12月から毎週シュクシュクと間伐をつづけた結果です。間伐作業は3月末まででちょうど100人工、薪割り、薪片づけ、薪販売などろもろで述べ97人工でした。ざっと200人の稼働ということになります。お疲れさまでした。

おかげさまで売り先はほぼ決まっており、来春の薪割り前までに、薪小屋はまた空になる予定。27年のシーズンは比較的余裕をもって間伐し、3月に集中的に搬出して6月には終えたいものです。

TOPIC 2

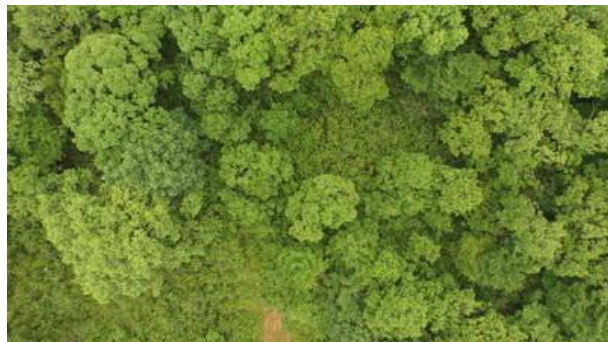
ハスカップ活動、多方面で本格化

ハスカップを主役にした新しい地域活動（ハスカップ・イニシアチブ）なるものを念頭に置きつつ、今年はGPSを用いた植生調査を本格化させ、苫小牧市美術博物館と連携した「ハスカップとわたし」聞き取り調査も始めました。そのほかハスカップにかかわる文献や報道もざっとさらってみる作業もスタート。

GPS調査と聞き取り調査は前田一步園財団の支援をうけ、6月27日のコモンズフォーラムと文献調査は北海道開発協会のコモンズ研究会の一環で進めてきま

した。6月はこのようなハスカップの動きを地元メディアが再三取材してフォローしてくれたほか、NHK室蘭が3回の現地取材をへて、7月8日夕方、市民のハスカップ摘みとその調査活動に関する4分あまりの特集を組んで報道しました。

(写真↓はハスカップ・サンクチュアリをドローンで撮影してもらったもの。原野というよりも広葉樹林である)



TOPIC 3

7/4 前田一步園で視察研修



NPO設立後3回目の森づくり研修会は、阿寒湖の前田一步園財団の森にお邪魔しました。ハスカップ調査関係で助成してもらったうえに、多忙で貴重な土曜日に訪問するのはちょっと図々しかったのですが、森づくりにかかわるメンバー10人ほぼ勢揃いで財団の新井田常務のお言葉に甘えました。

しかしはるばる見に行く価値は十分どころか、ちっぽけなNPOが担

当役員と職員にじっくり案内してもらえるなんて本当はかなり贅沢です。メンバーの心に響き、何か勉強になったならば行った甲斐があるというものです。

翌日は道央に帰る人とハスカップ調査班の2班に分かれ、後者は釧路湿原のハスカップ自生地などを見ました。意外とまばらな自生状態であり、どうやら勇払原野のハスカップ群落は日本一大きい「らしい」と心の底から言えるような気分になりました。

TOPIC 4

最も身近な「薪エネルギー」を紹介

@7/11 北海道白熱セミナー

7月11日(土)、北海道武蔵女子短大で開催された表記セミナーのサブタイトルは「地方創生の切り札！ソーラーシェアリング」で、基調講演した中村鉄哉氏は里山の「遊休農地」を利用したソーラー発電を提言しました。その中で、当方は里山で放置された「林地」から熱エネルギーが取り出せ、これが素人でもできることをコモンズ林業の画像でありパワーポイントのタイトルは『里山の再生エネルギー“薪”』。セミナー終了後、たくさんの方と名刺交換しました。薪ファンは広く潜在し、人々の憧れであることがわかります。

TOPIC 5

テラスが完成、森のカフェに



昨年から27年度の活動の一つに加えていた、雑木林ケアセンター前のテラスづくりが9月5日に竣工しました。8月6日から足かけ4日、ゆっくと延べ20人が折々に参加して経費は約12万円。小屋のスペースが狭いことから視察者との懇談スペースや、総会の会場などとして必要性を感じていたものでした。

Oyama 棟梁の設計、現地指揮のもと、作業はかなりスピーディに進みました。今後はどう長く使用するか、春先の凍上で凸凹にならないか、など観察しながら、雑木林の憩いの場「森のカフェ」として付き合っていくこととなります。

27年5月末からの活動報告

各行事末尾の数字は参加者数

- 5/16 sat 薪割り⑧ ハスカップ調査準備 7
- 5/17 sun 千歳病院修景管理の下見と見積もり
- 5/23 sat 遠浅町内有志を小屋とつた森山林に案内、午後、薪づくり⑨ 14
- 5/24 sun 千歳病院修景管理の応援① 2
- 5/26 tue ハスカップ植生調査② 4
- 5/30 sat 薪割り⑩ 6
- 6/2 tue ハスカップの調査③ 6
- 6/5 fri ハスカップ調査④ 3
- 6/6 sat 薪運搬(江別、札幌)と薪積み⑪ 6
- 6/13 sat シイタケの駒うちなど 2
- 6/20 sat NHK取材と刈り払い 10

- 6/27 sat NHK取材、環境コモンズフォーラム@サンガーデン 60 +am 大島山林の刈り払い 1
- 6/30 tue ハスカップサンクチュアリの現地踏査と聞き取り調査@ログハウス(NHKが取材) 夕方、ささみちフットパスの刈り払い 10
- 7/4sat~6mon 阿寒・前田一歩園研修 調査班は7/5 釧路湿原等のハスカップ群落踏査 10
- 7/8 wed pm6:10~ NHK 室蘭の番組で苫東環境コモンズのハスカップの取り組みが紹介放映
- 7/11 sat (現地)薪積み2 「北海道白熱セミナー」の「里山発電と再生エネ」パネリスト@北海道武蔵女子短大(草苺)
- 7/12 sun 薪積み、刈り払い@大島+小屋 1
- 7/13 mon am 苫小牧市市民自治推進課から提出書類の呼び出し対応(事務局)、pm 林政ジャーナリスト坂東さんにコモンズ林業視察案内(草苺)
- 7/18 sat ハスカップ摘み30&「黒松内ブナ林再生プロジェクト」ご一行、現地視察案内(草苺) 9
- 7/19 sun 薪積み、刈り払い(有志)@大島山林+千歳病院外構刈り払い 4
- 7/20 mon 午後、北大関係者ハスカップ案内(事務局)
- 7/25 sat 薪積み、&小屋テラス制作開始&軽トラック使用しガラクタ整理 2
- 8/01 sat ①薪の最終仕上げ(午前)7 ②小屋のテラスの位置だし(午後) ③14:30 ハスカップの聞き取り調査@大島清さんの奥さん(菊地、草苺ほか) 7
- 8/8 sat テラスの防腐剤塗布、ハスカップサンクチュアリ、植生復元エリア刈り払い 4
- 8/15 お盆休み 柏原フットパスと植生復元エリア、小屋周りの刈り払い 2
- 8/20 thu 韓国・済州大学、苫東コモンズ視察(草苺案内)
- 8/21 fri " "、北大公共政策大学院でコモンズセミナー(小磯北大特任教授、草苺)
- 8/22 sat テラス制作、フットパス残りの刈り払い
- 8/29 sat テラス制作(8/22~) 5
- 9/5 テラス竣工 5

////////// 編集後記 //////////

■今の職場が札幌なので苫小牧で過ごせる時間は土日中心、そのうち土曜日は林で終わる。自然と仕事も交遊も札幌とか道内全体が多くなっていました。が、個人的に定年も近いので昨年末あたりから気持ちを地元シフトに切り替えてみました。するとうれしいことに予想以上に胆振の付き合いが復活してきて感慨もひとしおです。つながりは気持ちひとつ。当たり前ですよね、携帯もネットもあるのですから。

■10月、米オレゴン州でハスカップ栽培を手掛けているKさんがハスカップ・サンクチュアリにやってきました。いち早くハスカップ栽培を軌道に乗せた先進地・北海道事情視察の一環ですが、北米ではすでにハーベスタでハスカップを収穫するとの話も聞きますから、大きな市場化の点では北米の生産技術の進歩は目を離せません。北海道では北大や栽培農家など多忙なスケジュールをこなすようです。折角なので「ハスカップとわたし」の原稿も頼むことにしました。

■第6回総会が10/24、チェンソーのスキルアップ研修が11/7、11月はこのほか育林コンペに精を出して大島山林の作業小屋をビニールハウスで構築、12/12に山の神を参拝して、翌週から間伐に着手です。キノコ、紅葉、初雪、間伐。造材技術のテキストを読み直し、チェンソーなど道具をチューンナップし心技体の準備を始めましょう。(草苺)

お問い合わせ

NPO 法人苫東環境コモンズ 事務局

草苺 kt-884-556@nifty.com

携帯 090-6999-2765